

文書・文字認識技術

2008年3月更新

概要

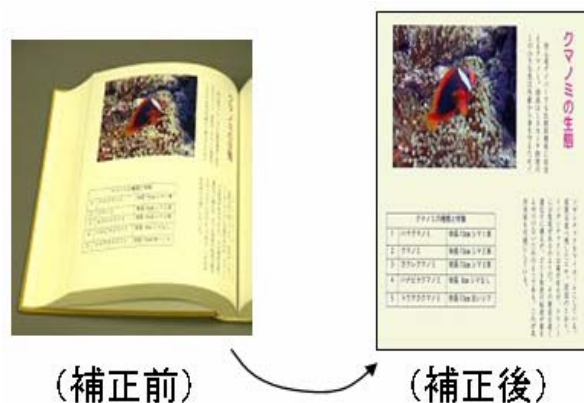
IT技術の進展により電子文書の流通が増加する一方、実際の業務では、携帯性、一覧性、証拠としてのセキュリティ価値、追記のしやすさ、デジタルデバインド防止など、優れた性質を持つ紙文書の使用は当面なくなりそうもありません。そこで、富士通研究所では、紙文書をスキャンして得た文書画像から、そのレイアウトや論理構造を認識したり、文字列を文字コードに変換する文書・文字認識技術を研究開発しています。文書・文字認識技術により、紙文書と電子文書のシームレスな連携が可能となり、金融、公共、流通、医療、教育などの業務において、膨大で多様な紙文書・文字情報の低コストで人にやさしい入力や活用が可能となります。

技術のポイント

- ・カラー帳票レイアウト認識技術
 - 保険会社、金融機関、通信事業者などで、申請・届出業務に多く使用されているカラー紙帳票の画像を入力して、複雑なレイアウトや色使いを持つ電子帳票の罫線情報、文字コード情報を復元できます。
 - 色の薄い罫線や同じ明るさの背景色中にある文字も簡単に復元でき、設計時間を大幅に短縮できます。
- ・カラー文書画像処理技術
 - スライドなどの図中の文字列パターンも高精度に抽出・認識できます。
 - デジカメ画像の中の透視変換や分厚い本の紙面の歪みも、歪み補正して認識を可能にします。
- ・先進的文字認識技術
 - カラー画像やデジカメ画像の色むらなどのノイズや、低解像度のために劣化した文字も認識できます。
 - 手書き、活字にかかわらず、文字同士や罫線と文字が接触しても、高精度に文字認識できます。



カラー帳票レイアウト認識技術



カラー文書画像処理技術(歪み補正)

適用例

- SecureFiling AE (e-文書法向け電子文書保存ソリューションの紙文書の電子化支援)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/financial/services/customer/branch/securefilingae/>
- DynaEye Pro V5.0 (ソフトウェア帳票OCR)
<http://software.fujitsu.com/jp/dynaeye/>
- AutoENTRY V3 (金融新営業店システムを実現する金融ITFの窓口帳票入力ソフト)
<http://jp.fujitsu.com/solutions/financial/services/customer/branch/autoentryv3/>
- Interstage List Creator デザイナ
(e-Japan対応の帳票ソリューション向けの紙帳票からの電子帳票設計支援を実現)
<http://interstage.fujitsu.com/jp/output/listcreator/>
- Interstage Form Coordinator デザイナ
(e-Japan対応の帳票ソリューション向けの紙帳票からの電子帳票設計支援を実現)
<http://interstage.fujitsu.com/jp/formcoordinator/>
- 【プレスリリース 2007年8月13日】 携帯電話 らくらくホンIV「おまかせ歪み補正」(透視変換歪みのある携帯カメラ画像の高速歪み補正を実現)
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2007/08/13.html>

.....
Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。